

平成28年8月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。
朝晩めっきりと涼しくなりました。スタッフの皆様には夏の疲れに留意いただき繁忙期に向けて体調管理を宜しく願います。8月よりベトナム国籍のアンさんが正社員（本社勤務）として入社いただきました。仕事は我が社で勤務するベトナム人のアルバイトの通訳業務と教育訓練を含むマネジメントと外国人の採用活動です。

現在、日本では少子高齢化と社会のグローバル化が進む中、私どもの会社も中国人、ベトナム人を積極的に雇用し、現場の戦力とすることは必然となっています。現在は本店のみに、外国人は勤務していますが将来的にはすべての店舗で様々な外国人が勤務する時代になる事は間違いないと思われます。特にベトナム人は歴史的に勤勉で優秀かつ手先が器用な人が多く元は自分たちが東南アジアの盟主だったと言う誇りもあり彼らが私どもの会社の発展の原動力になる日も近いと考えます。日本人が中華料理やフレンチを作るようにベトナム人が日本料理を作ったり寿司を握ったりする時代も遠くないと思います。又そういった調理技術者を育ててベトナムに進出も事業の目標にしたいと思っています。

さて、現在アジアは驚異的な経済発展を遂げ、今や日本はアジア唯一の先進国ではありません。日本の経済成長率はアジア24カ国の中で下から2位（つまり23位）となっており、日本が豊かと思っているのは日本人だけという事態が進んでいます。ここ10年くらいの間で資本経済の中心は完全に欧米からアジアに移行しつつあります。ベトナムや中国の富裕層のたくさんの子息が日本に留学に来ていることがその証拠といえます。

現在のグローバル社会を生き抜くには英語力やITスキルなど特別な能力がないと難しいというイメージをもたれるかもしれませんが本当に必要なのはそういったツールのものではなくもっと思考の深いところで、**気持ちさえあれば人はみんな「どこにでも行ける」**という本質的な事実を理解することなのです。私どもで働く外国人の学生はみなそういった本質を理解して日本に来ています。今回のアンさんの入社は我が社のエポックメイキング（ある事柄がその分野に新時代を開くほど意義をもっているさま）になる事を信じてやみません。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々